

## 安全・生活

**レスキュー隊は住民の生命を守ります**

箕面市消防本部には、豊能消防署に10人、箕面消防署に20人の総勢30人のレスキュー隊員がいます。火災や交通事故を始めとする災害現場などに出勤し、特殊な救助資器材を使って人命救助を行います。

昨年中の町内での救助出勤件数は8件（交通事故4件、機械による事故2件、建物等による事故1件、その他の事故1件）で、7人の方を救えました。

近年、全国で大規模な地震や集中豪雨などの自然災害が相次ぎ、災害現場は複雑多様化しています。また、近畿地方に被害を及ぼす南海トラフ巨大地震発生の危険性が高まっています。

これらに対応するため、消防本部には、倒壊した建物などから逃げ遅れた人を探す「地中音響探知機」や「熱画像直視装置」など高度な救助資器材を積載した救助工作車を配備しています。

レスキュー隊は、住民の生命・身体を災害から守るため、安全・確実・迅速を基本とした、救助技術の

向上に全力で取り組んでいます。

問||豊能消防署

☎736・0119

**救急車の適正利用にご協力を！**

箕面市消防本部では、救急車を適正に利用していただくため、

「救急安心センターおおさか」☎#7119（つながらない場合は06・6582・7119）の活用をお願いしています。

急な病気やけがで「救急車を呼ぶべき?」「病院に行った方がいい?」「応急手当の方法は?」「救急病院はどこ?」など迷ったら、いつでもお電話ください。

医師の支援体制のもと24時間365日、病気やけがの緊急性の判断、応急手当のアドバイス、適切な救急病院の案内を行い、緊急時には、救急車が出動し対応します。

緊急性がない場合は、自家用車やタクシー等を活用していただくよう、ご協力をお願いします。

問||箕面市消防本部消防企画室

☎724・9009

豊能消防署 ☎736・0119

**身の回りの危険物の取り扱いに注意！**

私たちが日常使用しているものの中には、消防法で貯蔵や取り扱い方法などを規制している「危険物」が数多くあります。

例えば、化粧品のマニキュアや除光液、石油ストーブの燃料の灯油、自動車の燃料のガソリンや軽油などです（特にガソリンなどは厳しく規制されています）。これらの危険物は、取り扱いを誤れば火災などの事故を引き起こす危険性があります。

危険物による事故の原因は、不注意によるものが大半を占めています。保管、取り扱いには、次のことに注意してください。

①火気の近くで保管や取り扱いをしない

②必要以上に買いだめしない

③地震などで倒れたり、落下しない場所で保管する

問||箕面市消防本部予防室

☎724・9995

**災害に備え、「飲料水を備蓄」しましょう！**

日本は地震や台風などの災害がとても多い国です。

私たち水道事業者は、災害に強い水道を作るため、水道管を地震に強い耐震管に取り替えるなど様々な取組を行っています。非常に大きな地震が起きると、水道管が破損してみなさんの家に水が届かなくなってしまう可能性があります。そのような災害に備え、各家庭でも普段から飲み水の備蓄をお願いします。

豊能地域水道センターでは、6月9日（日）午前9時～正午まで、能勢けやきの里において、災害用備蓄水の無料配布（200本程度、なくなり次第終了）を行います。この機会に災害への備えについて考えてみませんか。

問||豊能地域水道センター

☎738・3311

**土砂災害特別警戒区域における移転・補強助成制度のお知らせ**

本町では、土砂災害対策として、土砂災害特別警戒区域内にある家屋を対象に、住民の方が実施される区域外へ家屋の移転および既存家屋の

補強の対策に対して、その費用の一部について助成する制度を行っています。

【助成の対象者】

町内の土砂災害特別警戒区域内にある住宅にお住まいの方（ただし、土砂災害特別警戒区域が指定される前から建築されている住宅に限る）

【助成の内容】

『土砂災害特別警戒区域内から移転される場合』

既存家屋の除去費、引越等費、新たな家屋の購入・建設費および土地の購入の一部を助成します（ただし、家屋の建設・購入および土地の購入をするために要する資金を金融機関から借り入れた場合に限る）。

○補助限度額 ※家屋の除去費 344万1千円、引越等費97万5千円、新たな家屋の購入・建設費 325万円、土地の購入費96万円

『土砂災害特別警戒区域にある家屋を補強される場合』

補強工事を行うための設計費および補強工事費の一部を助成します。

○補助限度額 ※設計費15万4千円、補強工事費77万2千円

※その他にも要件がありますので、詳しくは建設課までご相談ください。

問Ⅱ建設課 ☎739・3423



豊能警察署管内の特殊詐欺発生状況 (令和6年中)

豊能町	電話認知件数	5件
	メール等認知件数	10件
	被害件数	0件
能勢町	被害額	0円
	電話認知件数	0件
	メール等認知件数	1件
	被害件数	0件
	被害額	0円

交通事故発生状況

(令和6年4月中の件数) 大阪府豊能警察署

種別	豊能町	能勢町	合計
人身事故	1件	0件	1件
死者数	0人	0人	0人
重傷者数	0人	0人	0人
軽傷者数	1人	0人	1人

「横断歩道ハンドサイン運動」実施中

自衛官募集



募集種目 = 自衛官候補生 (男子・女子)

対 = 18歳以上33歳未満の方

受付期間 = 通年

※応募方法や、その他募集種目についてはお問い合わせください。

問 = 自衛隊豊中募集案内所

☎FAX06-6843-8400

昨年とのごみ量比較 (3月分)

	今年	昨年	対前年比
可燃ごみ	265.53	284.90	-6.8%
粗大ごみ	14.97	13.05	14.7%
不燃ごみ	10.84	12.59	-13.9%
蛍光灯	0.10	0.09	11.1%
乾電池	0.26	0.22	18.2%
空きビン	8.13	8.43	-3.6%
空きカン	3.29	3.60	-8.6%
紙類等	28.53	30.72	-7.1%
プラ※	13.95	14.53	-4.0%
ペットボトル	2.41	2.46	-2.0%
植木剪定くず	2.70	3.30	-18.2%
食用廃油	0.09	0.17	-47.1%
小型家電	0.08	0.08	0.0%
計	350.88	374.14	-6.22%

※容プラ…容器包装プラスチック類 (注) 速報値のため数値が変わることがあります。

【6月】資源とごみの収集日～分ければ資源、燃やせばごみ～

	可燃ごみ	不燃ごみ 有害ごみ	紙類等	空きビン	空きカン	容器包装プラスチック類 ペットボトル	植木剪定くず	
余野・川尻・木代・切畑・野間口 高山・牧・寺田・希望ヶ丘	火・金	12	19	19	26	5 19	12 26	粗大ごみ 有料・予約制 (環境課 ☎736-1190 事前に申し込みしてください) 受付時間:午前9時~午後5時 (土・日・祝日・年末年始を除く)
吉川・ときわ台	火・金	13	20	20	27	6 20	13 27	食用廃油 役場本庁・吉川支所に回収ボックスを設置 (各施設午前9時~午後5時まで投入可能、土・日・祝日・年末年始は投入不可)
東ときわ台	月・木	11	18	18	25	4 18	11 25	使用済小型家電 役場本庁・中央公民館・吉川支所・西公民館に回収ボックスを設置 (各施設開庁時間中に投入できます)
光風台	月・木	14	21	21	28	7 21	14 28	
新光風台 (保の谷含む)	火・金	13	17	20	27	3 17	10 24	

特集  
案内一般  
健康・福祉  
安全・生活  
教育・子育て  
情報あれこれ